

就職する際に、希望者は企業に「履歴書」を提出します。就職内定の可否は、「履歴書 8 割・面接 2 割」とも言われています。しかし、いざ履歴書を作成しようとする、「書ける内容がない」という悩みに直面する若者も少なくありません。実は、「履歴書」については、「これまでにやってきたことを記入する」のではなく、「履歴書に書きたいことを実生活で実行する」が就活における令和スタイルになっています。そこで、今回は、「履歴書」を意識した今後の学校生活のヒントを紹介します。

今回のテーマ

〈「履歴書に書ける自分」を自分がつくる！〉

I 意外と書けない履歴書項目① 校内外の諸活動

- ① 部活動・生徒会活動に携わった。
- ② アルバイトを長期間継続した。
- ③ 町内会や外部組織主催の行事やボランティアに参加した。
- ④ ○○コンクールに積極的に応募した。

等

II 意外とかけない履歴書項目② 志願の動機

- ① 以前から強い興味があった。
- ② 企業見学や就職説明会に参加した。
- ③ 親族やハローワーク等の職員と十分に検討した。

III 意外と書けない履歴書項目③ アピールポイント

- ① 粘り強い・個性的な発想力・じっくり考えることができる等の長所。
- ② 「○○について 30 分以上語れる」等の知識。ある意味自慢。
- ③ 自分の欠点を理解している等も立派なアピールポイント。
- ④ 定時制で 4 年間学習してきたことも立派なアピールポイント。
- ⑤ 皆勤賞・精勤賞・無遅刻は「最強」